

日本漢方協会通信

2022年 6月

薬草園青空研修会開催 ～2022年5月8日(日) 於 東京都薬用植物園(小平市)～
5月の開催は2018年以来。参加者とスタッフを合わせて総勢 97名、グループを小分けし密回避で開催しました。



講義 I
「ケシ等の規制植物について」
東京都職員 中村 耕 先生



ケシ類の観察
法による規制対象のケシ類と、規制のないポピー類を観察。



講義 II
「なるほど・the オウレン」
統括責任者 山上 勉 先生



漢方薬原料植物区の観察
春～初夏は漢方関連の薬用植物も数多く開花します。
左はカイケイジオウ、右はシャクヤクです。



オウレン (セリバオウレン)
花は早春。現在は特徴的な袋果(たいか)が観察できます。



製薬原料植物区の観察
成分を抽出して利用する薬用植物が集められた植栽区です。



染料香料植物区の観察
ラベンダー、ハマナス、ホソバタイセイなどが開花しています。



有毒植物区の観察
身近にも意外と多い有毒植物。植物毒に関する理解も大切です。



受付の様様
PECS対応の初の青空研修です。



開会の挨拶
三上正利 会長



閉会の挨拶
今井 淳 名誉会長